

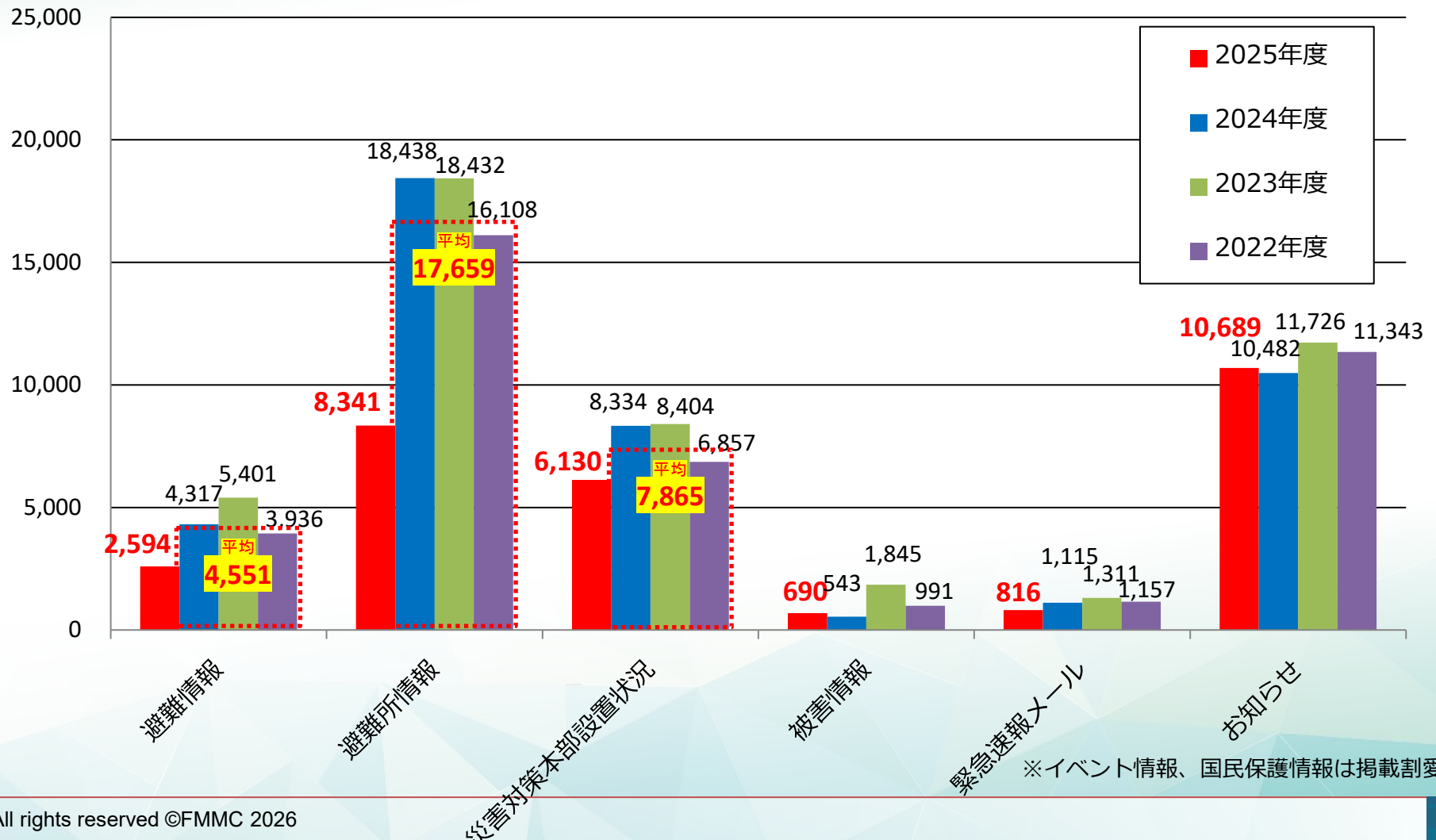
Lアラートの運用状況について (2025年度)

一般財団法人 マルチメディア振興センター
Foundation for MultiMedia Communications

2026年7月14日

2025年度(通期)アラートへの情報発信状況(発信種別ごと)

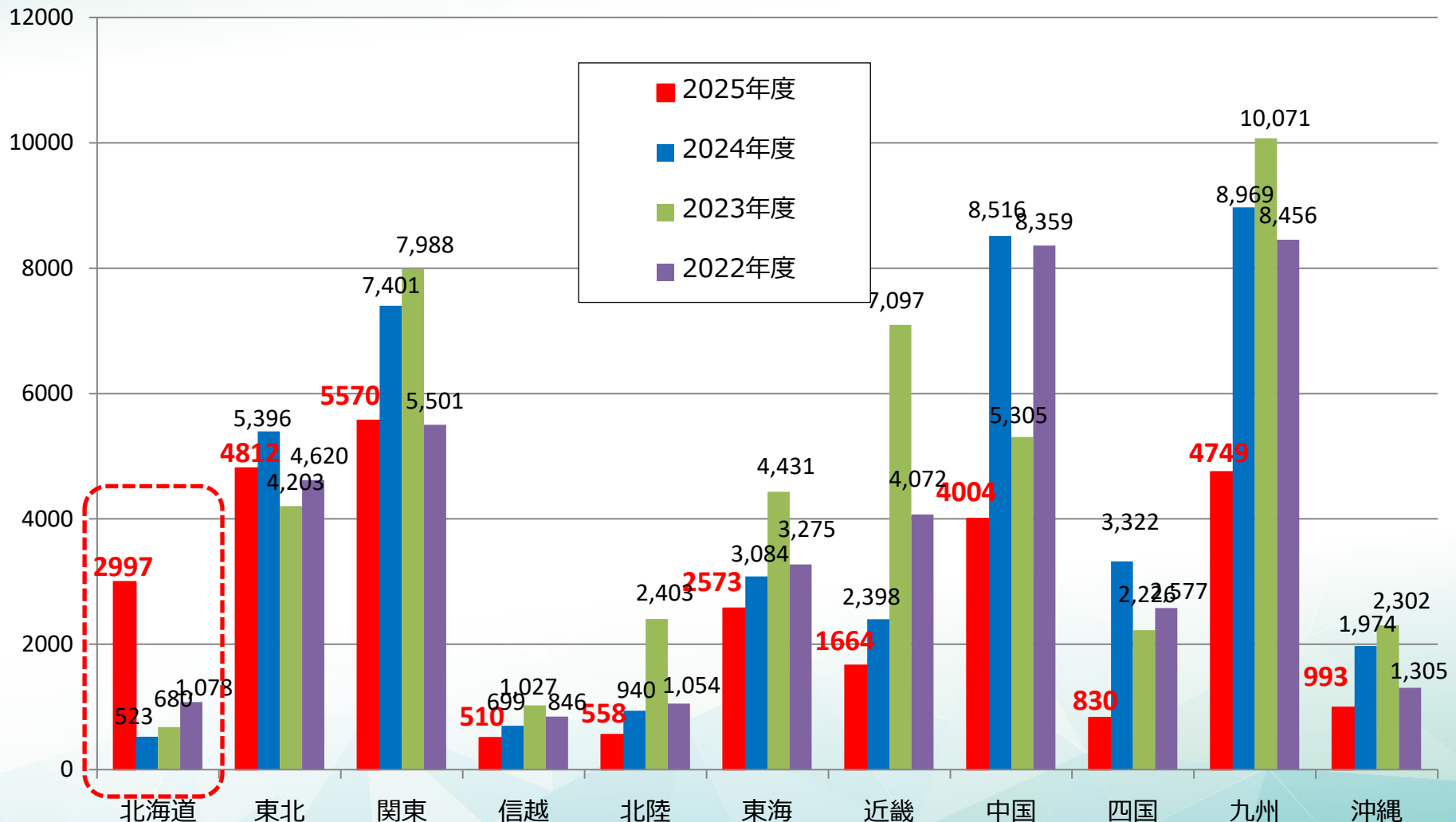
2025年度は上期実績の大幅な減少が響き、結果として通年も大幅減
(対2022~2024年度平均:
避難情報 △43%、避難所情報 △53%、災害対策本部設置状況 △22%)



2025年度(通期)Lアラートへの情報発信状況(エリア別)

北海道のみ大幅増加（東北は例年並み、その他は大幅減）

(対2022～2024年度平均：北海道 +294%、東北 +2%、その他計 △44%)



カムチャツカ半島付近の地震における情報発信状況

北海道の増加は7/30発生のカムチャツカ半島付近地震が主要因

○地震の概要

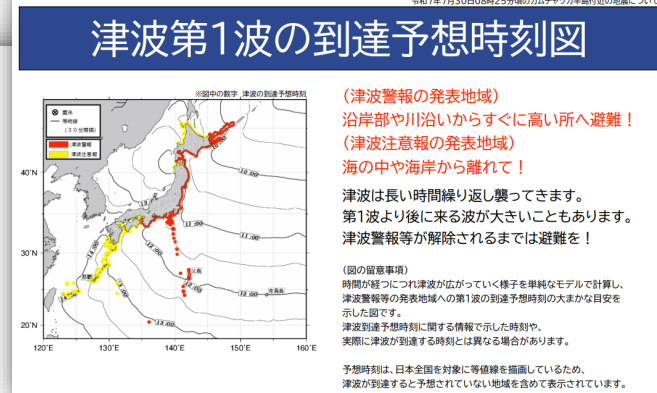
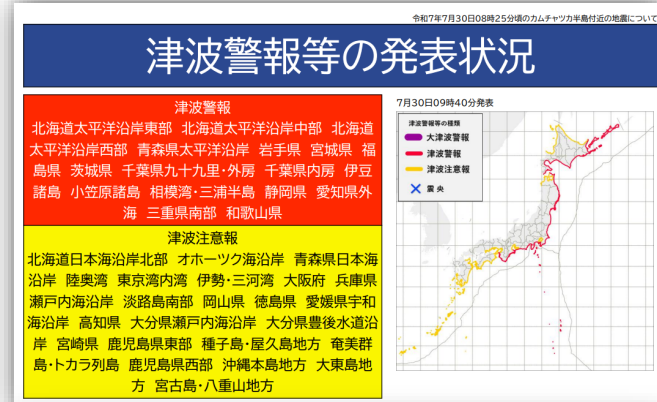
- ・発生時刻：7月30日(水) 8時25分頃
- ・マグニチュード：8.7（速報値）
- ・発生場所：カムチャツカ半島付近
- ・震度：北海道の釧路市・釧路町・厚岸町・標津町・別海町など5つの市町で震度2を観測したほか、北海道から九州地方にかけて震度1を観測

○情報発信件数（7/30～8/1）

- ・計 4,823件（内訳）

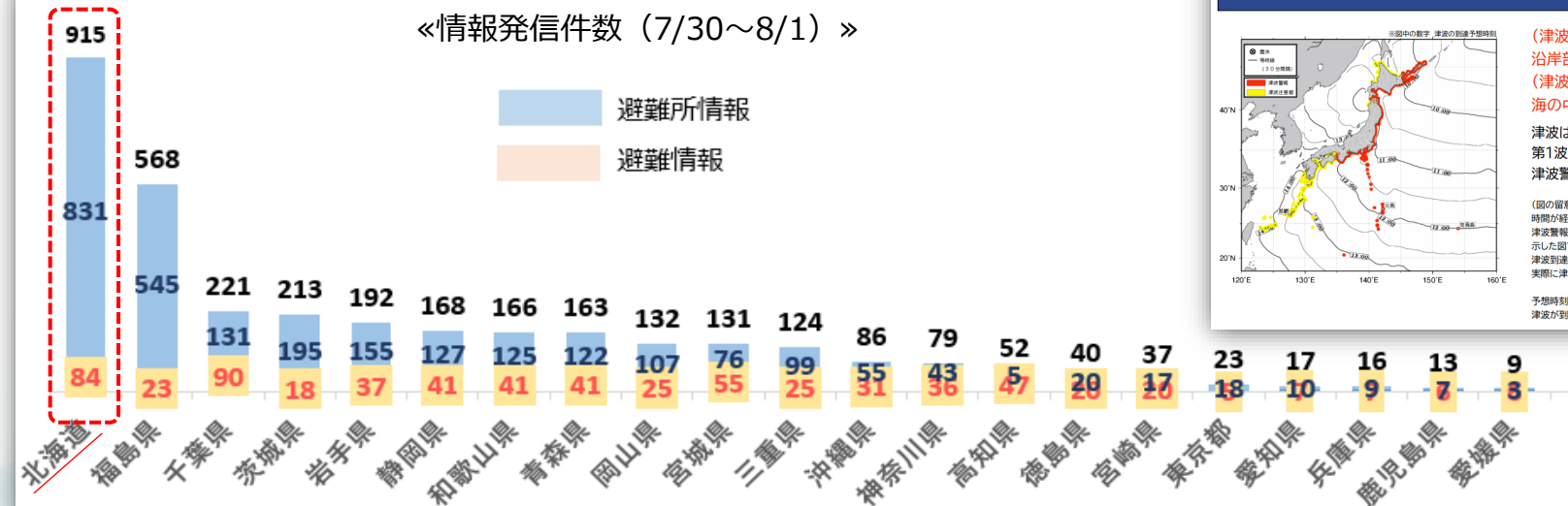
避難情報 665件、避難所情報 2,700件、災害対策本部設置状況 784件、被害情報 57件、緊急速報メール 169件、お知らせ 205件 など
※その他警報等にかかる発信を含む

気象庁報道発表資料(令和7年7月30日10時10分)より抜粋



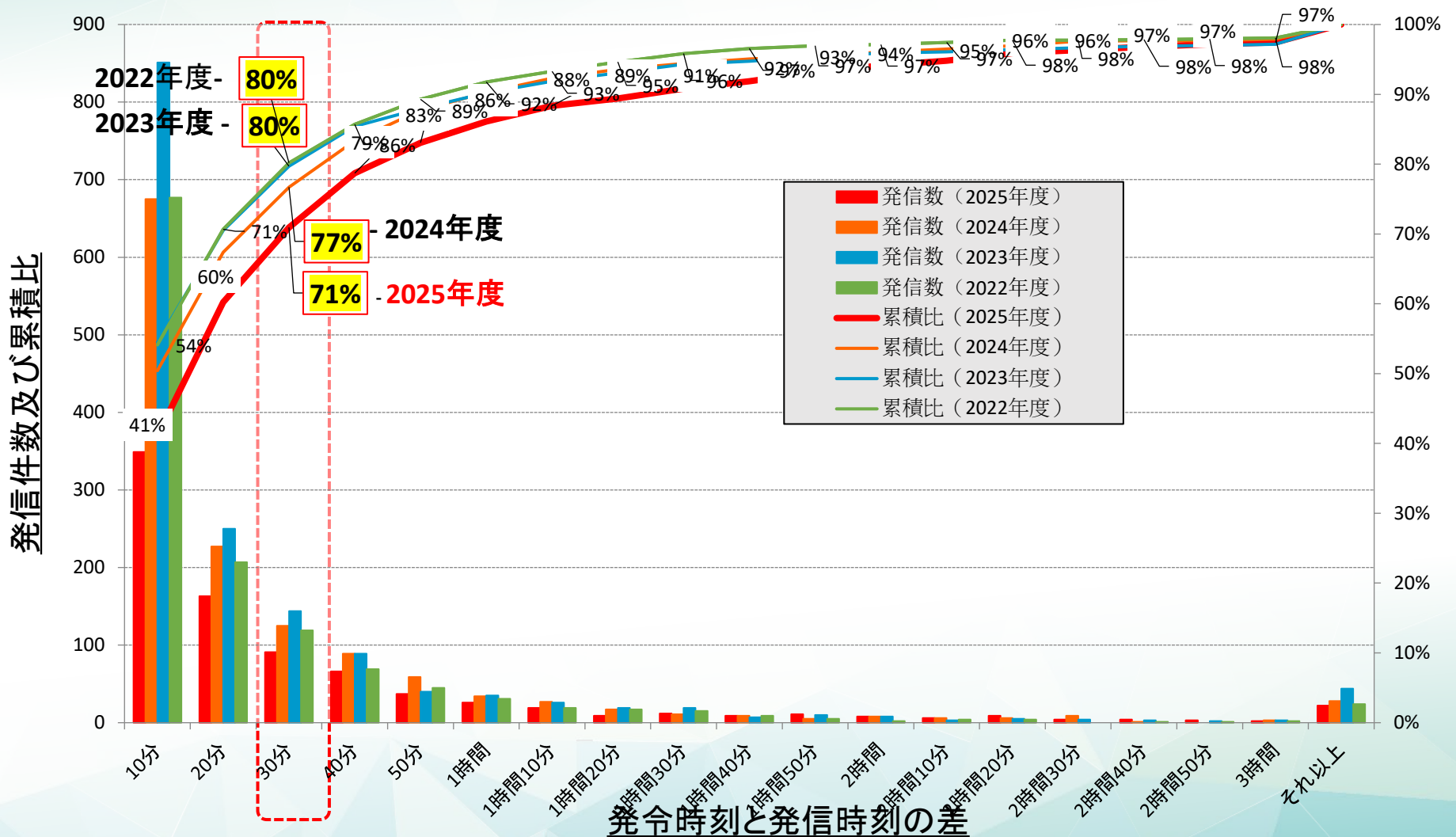
「情報発信件数（7/30～8/1）」

避難所情報
避難情報



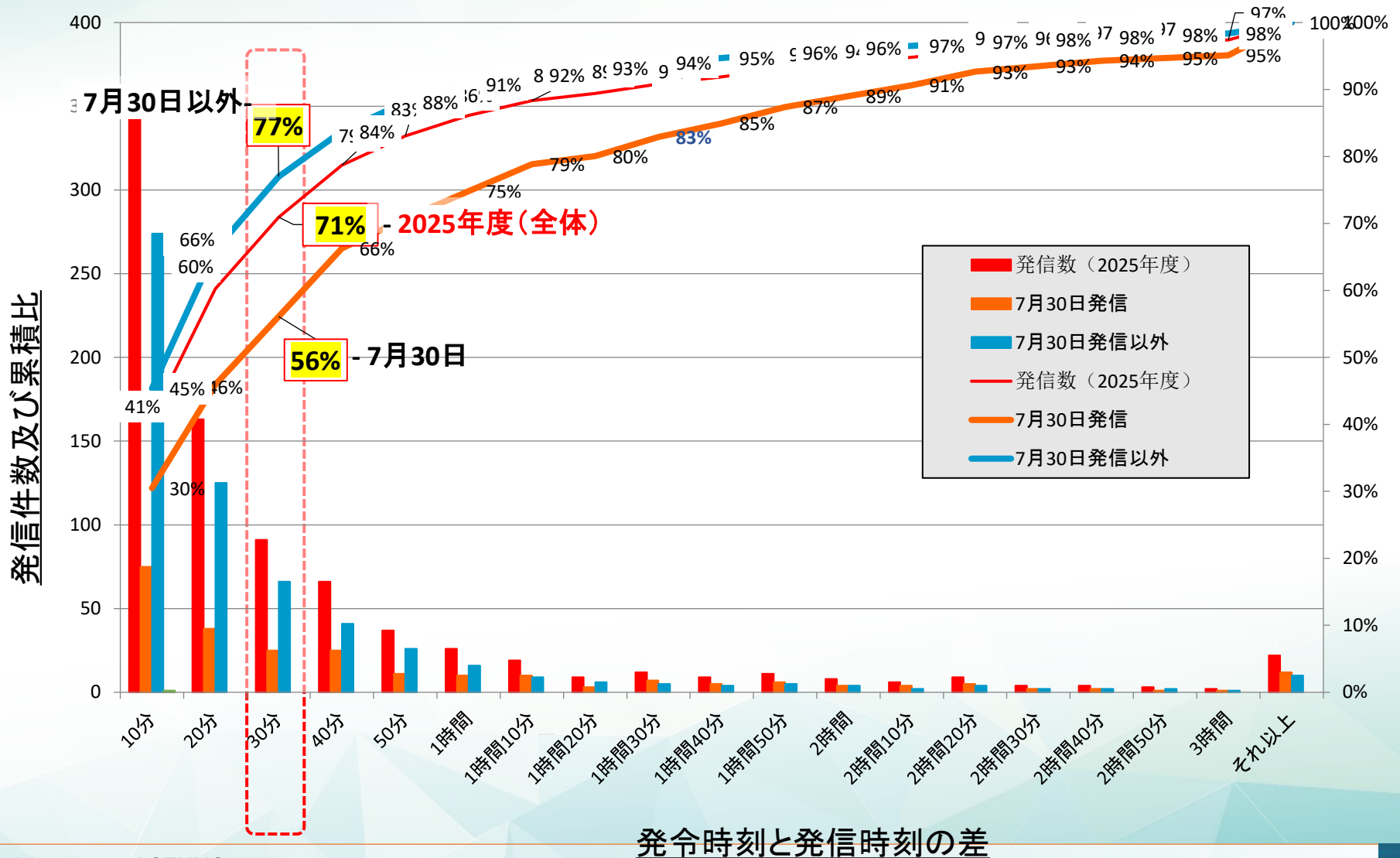
避難情報（初報）の発令時刻と発信時刻との差 -①

30分以内の発信完了率が例年より低下



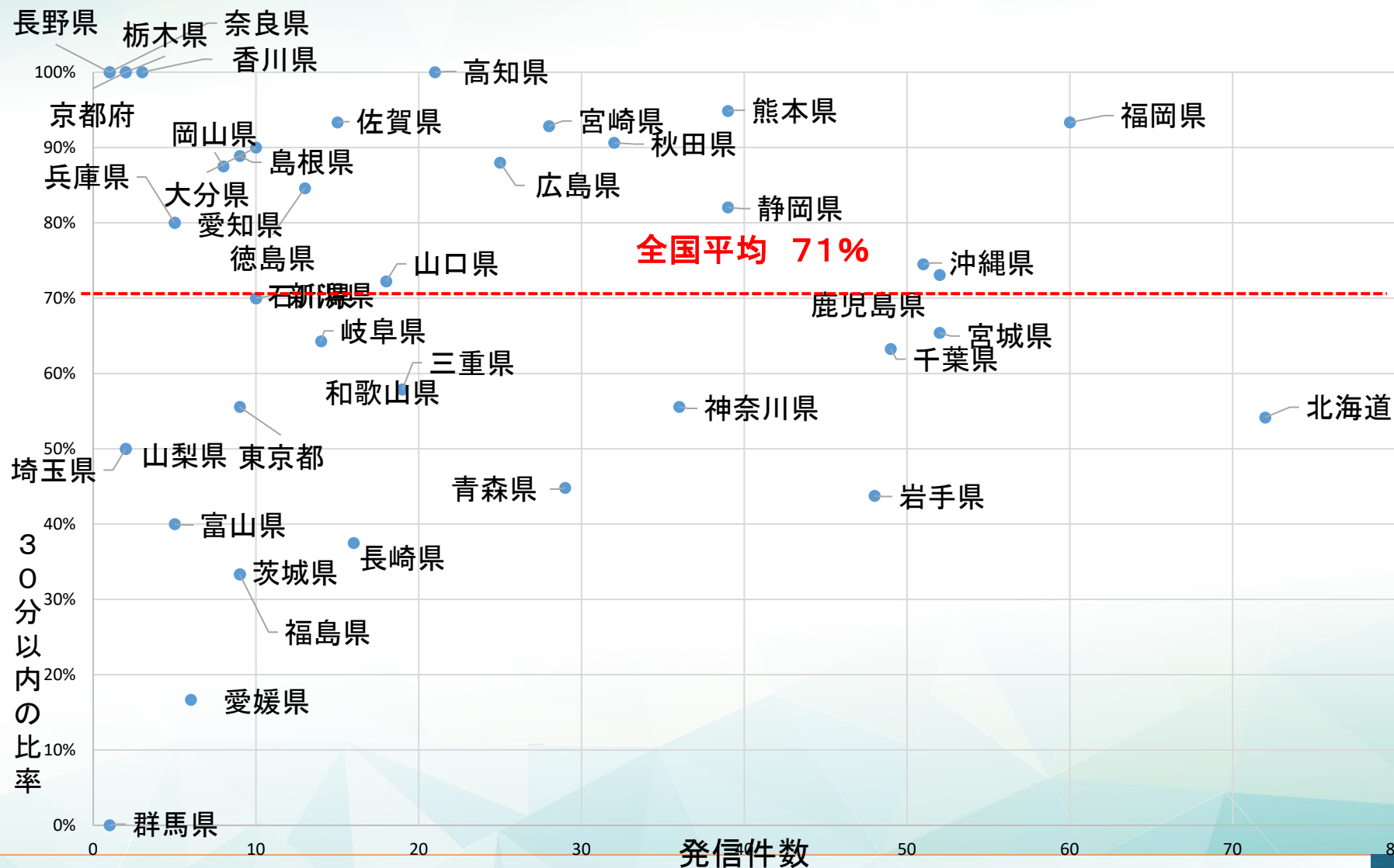
避難情報(初報)の発令時刻と発信時刻との差 -②

7月30日(カムチャツカ半島付近地震発生日)の実績が低下要因



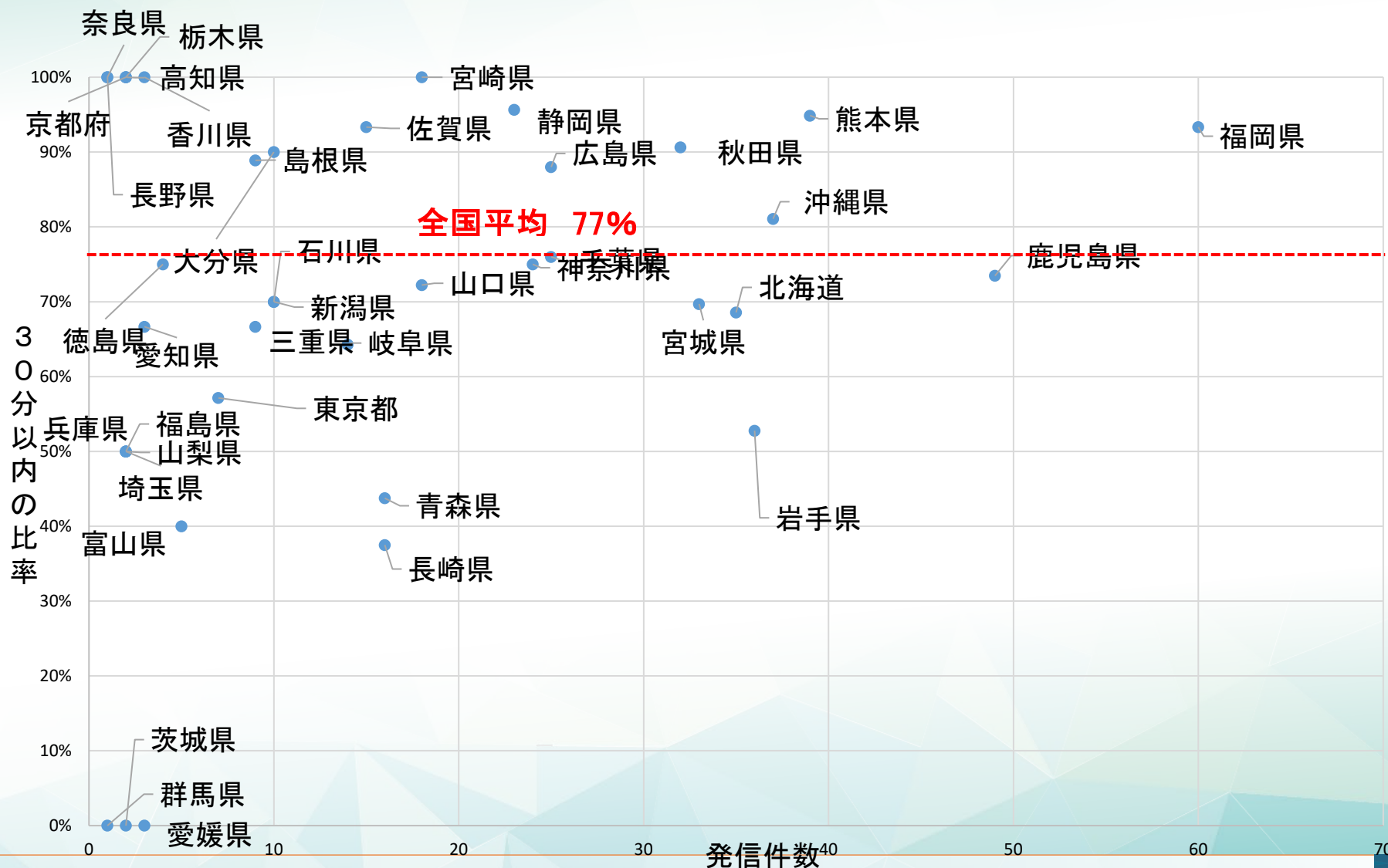
2025年度(通期)避難情報「初報」の発令時刻と発信時刻との差 -①

「25年度(通期) 全体」



2025年度(通期)避難情報「初報」の発令時刻と発信時刻との差 -②

《7月30日以外》



2025年度(通期)避難情報「初報」の発令時刻と発信時刻との差 -③

《7月30日》

